

要望書

四日市あすなろう鉄道について



令和7年7月

四日市市

平素は、四日市市の政策にご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

四日市あすなろう鉄道は、平成27年4月に公有民営方式で運行を開始してから、10周年を迎えるとともに、令和7年度からの10年間を計画期間とした「鉄道事業再構築実施計画」の再認定を受け、新たなスタートを切りました。

令和7年度も安全運行に欠くことのできない施設更新に必要な予算を配分いただいたことから、安定した運行や一層の利用者へのサービス向上を実現できることとなり、大変感謝しております。

本市では、国の支援のもと、車両やホームの改修をはじめとする施設の更新や修繕など、利用環境の改善を進めさせていただいている中で、四日市あすなろう鉄道の利用を促進する様々なイベントを実施しています。

例えば、沿線高校の生徒たちにより企画されたポイントラリーや、「こどもの日 あす鉄お仕事体験in内部車庫」を開催するなど、市民・行政・事業者が一体となって鉄道を盛り上げており、住民や利用者の鉄道に対する愛着も増していると実感しております。

四日市あすなろう鉄道は、地域から愛され、通学や通勤に必要不可欠な公共交通として利用されており、令和6年度の輸送人員は、令和5年度から約10万人増加し、8年ぶりに290万人を超えました。

これからも、地域の皆さまを支える重要な公共交通機関として、安全性の確保及びサービス向上に向けて努力を重ねてまいります。

つきましては、鉄道事業再構築実施計画に基づき、引き続き施設の更新が必要であるため、右記の通り強く要望いたします。

- 令和8年度も法令で定められた車両の検査をはじめとした安全運行に欠くことのできない施設更新に向け、引き続きこれまでと同等の財政支援措置をお願いします。
- 車両の法定点検や修繕を行う唯一の施設である内部車庫の老朽化に伴う建替えについて、補助事業の採択にご支援をいただきますよう格別のご配慮をお願いします。

令和 7年 7月

四日市市長 森 智広



あすなろう鉄道 ポイントラリー
(令和7年3月)



四日市あすなろう鉄道開業10周年記念式典
(令和7年3月)



こどもの日 あす鉄お仕事体験 in 内部車庫
(令和7年5月)



朝の通勤・通学时
(令和7年6月)